

第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	平成18年 2 月 11日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市中京区寺町御池上る上本能寺前町488番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。記名押印又は署名) 都市計画局住宅室住宅建設課 住宅建設課長 富江 保 電話 222-3636

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	京都市崇仁市営住宅屋形町新棟		
特定建築物の所在地	京都市下京区屋形町17番地 他		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	住宅建設課 計画第二係長 福島 邦夫		
設計者の住所	京都市中京区寺町御池上る上本能寺前町488番地		
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日 平成18年 5月 1日 工事完了予定年月日 平成19年 8月 31日		
構造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上 6階(一部5階) 地下 階
敷地面積	2509.97平方メートル	高 さ	19.3メートル
建築面積	1029.72平方メートル	床 面 積	4454.47平方メートル (515.58平方メートル)
用途別床面積	住 宅	4454.47㎡(一部住民用集会室含む)	
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等		
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
温 室 効 果 ガス排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) 外壁:硬質ウレタンフォーム(厚さ25mm)を使用 屋根スラブ下:硬質ウレタンフォーム(厚さ40mm)及びグラスウール16K(厚さ150mm)を使用		
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要) すべての窓に庇(バルコニー、廊下含む)を設置		
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概 要)		

☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)
☒ エコマテリアルの利用	(概 要) 廃木材リサイクル舗装の使用 再生クラッシュランの使用 エコ電線の使用
☒ 緑化	(概 要) 敷地全体に緑化を施し、敷地中心部には緑化スペースを設置
☒ 雨水利用	(概 要) 雨水貯留槽を設置(250ℓ×2箇所)
☒ オゾン層保護	(概 要) 発砲断熱材はノンフロン品を使用
☒ 長寿命化	(概 要) 耐用年数約70年を確保した計画
☒ その他	(概 要) ハーフPC版工法を採用(スラブ型枠が不要な工法) 敷地中心部は土舗装
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果 別添のとおり	
連 絡 先	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について ☒ 公表可 ☐ 公表不可	

- 注1 該当する□に、レ印を記入してください。
- 2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。
- 3 用途別床面積の用途(住宅を除く。)とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準(平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号)別表第1に掲げるものとします。
- 4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
- 5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。

